

この添付文書は、お薬とともに保管し、
ご使用の際には、必ずお読み下さい。

【鎮痒消炎薬】

ホノザルベ®

第2類医薬品

- ◆ あせもやかゆみ、虫さされなどの皮膚病を改善するために考え出された塗り薬です。
- ◆ ホノザルベ中のジフェンヒドラミンは、かゆみの原因であるヒスタミンの働きを抑え、アミノ安息香酸エチルとともに炎症に伴うかゆみを鎮めます。フェノールは殺菌・消毒の働きがあり、細菌の感染による症状の悪化を防ぎます。

⚠ 使用上の注意



相談すること

- 次の人は使用前に医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - (3) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (4) 湿潤やただれのひどい人。
- 次の場合は、直ちに使用を中止し、この文書を持って医師又は薬剤師に相談すること
 - (1) 使用后、次の症状があらわれた場合

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ
 - (2) 5～6日間使用しても症状がよくなる場合
- 他の医薬品等を併用する場合には、含有成分の重複に注意する必要があるので、医師又は薬剤師に相談すること

効能・効果

あせも、かゆみ、虫さされ、やけど

用法・用量

1日2～3回、適量を患部に塗布又は塗擦して下さい。

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (3) 目に入らないよう注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること。
- (4) 外用にのみ使用すること。
- (5) 患部を清潔にしてから使用すること。

成分・分量

本剤100g中

アミノ安息香酸エチル…… 0.78g
ジフェンヒドラミン…… 1.00g
フェノール…… 1.96g

添加物としてチンク油、バレイショデンプン、ボレイ末、l-メントールを含有する。

・本剤は白色で、長く静置するとき、成分の一部を分離する泥状物です。

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)

使用ポイント

- ・ 軟膏の表面に黄色～褐色の油が浮いているときは、添付の棒で均一になるまでかき混ぜてからご使用下さい。効果に変わりはありませんが、塗りやすくなります。
- ・ 以下に使用例を示しますが、ホノザルベのより詳しい使い方については、ホノミ漢方会々員の薬局・薬店の先生方にご相談下さい。
- ・ 使用例

あせも（汗疹）	汗が皮膚に残っていると治りにくいので、軟膏を塗る前に患部を洗って清潔にして下さい。その後ホノザルベをすり込むようにして下さい。ホノザルベはすり込んでいる内にベトツキがなくなり、サラッとしてきます。
かゆい症状 （掻痒症）	かぶれ、じんましん、アレルギー、その他皮膚がかゆい時にホノザルベを塗って下さい。すり込むほうが良いですが、すり込む時に痛むようであれば軽く塗るだけでも結構です。
やけど	軽いやけど（発赤する程度）には、ホノザルベを軽く塗布し、すり込まないようにしてガーゼ等で保護して下さい。水疱（みずぶくれ）のできている時、ただれている時には使わないようにして下さい。また、やけど以外でも「ただれ」のひどい所には使用しないようにして下さい。

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記をお願いします。

剂盛堂薬品株式会社 学術部

電話 073(472)3111(代表)

受付時間 9：00～17：00(土、日、祝日を除く)

製造販売元



剂盛堂薬品株式会社

〒640-8323 和歌山市太田515番地1